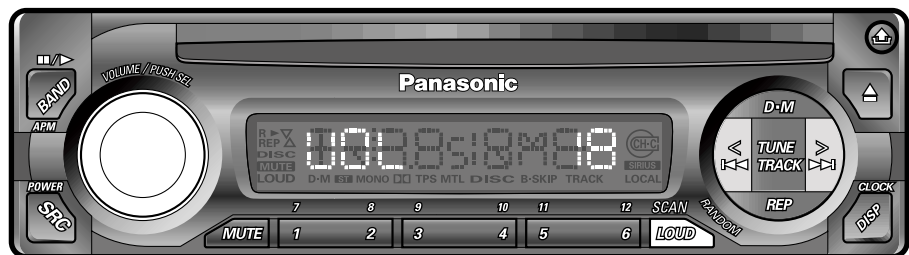


音質を調整する

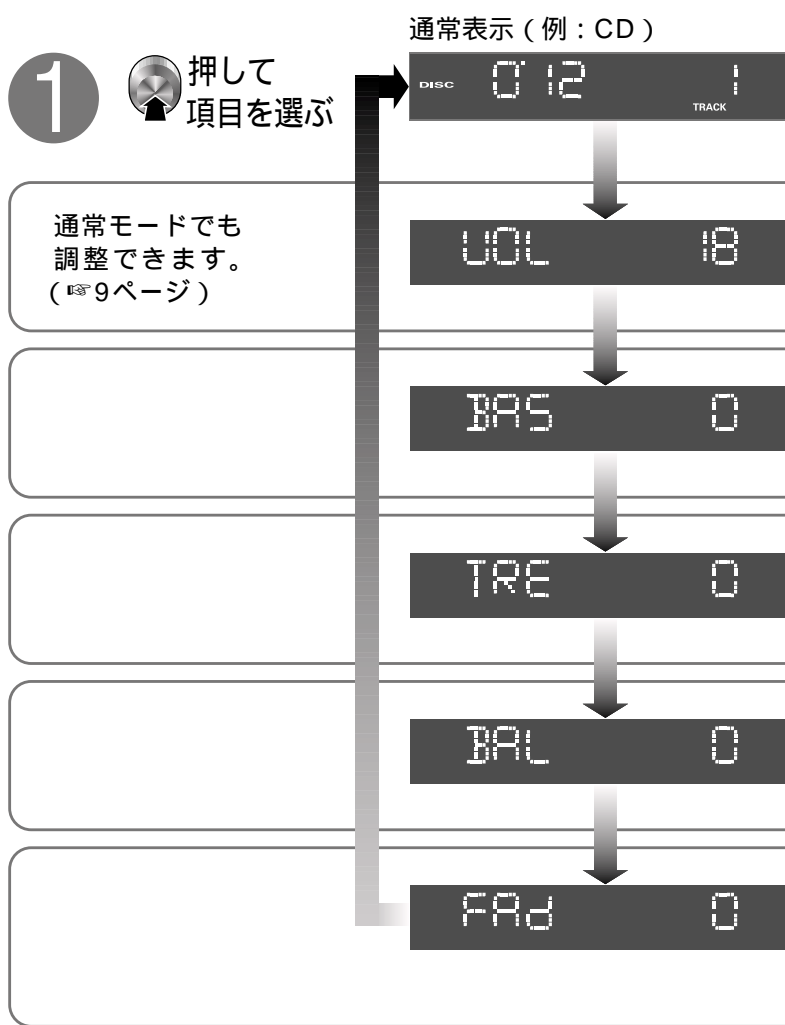


お知らせ

音質調整モードを終了するには



手順①のあと、約5秒間 (ボリュームは約2秒間) 何も操作しないと、音質調整モードが解除されます。



2 回して調整する

音量を調整する
(ボリューム)

通常モードでも調整できます。
(P.9ページ)

UOL 18

UOL 20

初期設定: 18
調整範囲: 0 ~ 40

低音域のレベルを調整する
(バス)

BAS 0

BAS 3

「+」: 強調される
「-」: 低減される

初期設定: 0
調整範囲: -12 dB ~ +12 dB
(3 dBごと)

高音域のレベルを調整する
(トレブル)

TRE 0

TRE -3

「+」: 強調される
「-」: 低減される

初期設定: 0
調整範囲: -12 dB ~ +12 dB
(3 dBごと)

左右のスピーカーの音量バランスを調整する
(バランス)

BAL 0

BAL R 7

L (LEFT): 左側が強調される
R (RIGHT): 右側が強調される

初期設定: 0 (センター)
調整範囲: L/R各15ステップ

前後のスピーカーの音量バランスを調整する
(フェダー)

FAD 0

FAD F 8

F (FRONT): 前方が強調される
R (REAR): 後方が強調される

初期設定: 0 (センター)
調整範囲: F/R各15ステップ

プリアウト端子に接続した外部アンプの音量レベルは、フェダー (REAR) に連動します。

小音量時に低・高音を強調する
(ラウドネス)

を押す
再度押すと、解除されます。

DISC 0 12 TRACK 1
LOUD

LOUD が点灯します。

ラウドネスがOFFの状態では

聴感の特性上、小音量で聞くときに低・高音の音量が小さく聞こえることがあります。

ラウドネスをONにすると

小音量時でも、低・高音のレベルを補正して音量感を維持できます。